

～いろんな色で作ってみたい～  
**小さなアジサイのブローチ**



できあがりサイズ：43×43×高さ 62mm

**材料** お花はお好きな色のフェルトシートでお作りください

- フェルトシート (厚さ 1mm)
- ブローチピン 25mm 1個
- ペップ (素(ス)玉小/黄) 15本
- 裸ワイヤー #28 10cm×12本
- フラワーテープ (幅 12mm/ ライトグリーン) 40cm

**道具**

- 36-666 カットワークはさみ 115(フェルトシートをカットする)
- 細いワイヤーが切れるクラフト用はさみ または ニッパー
- 21-231 N-目打

**あれば便利な道具**

- ◇ 36-616 カーブはさみ <140>  
 (花びらの角を丸くカットする)

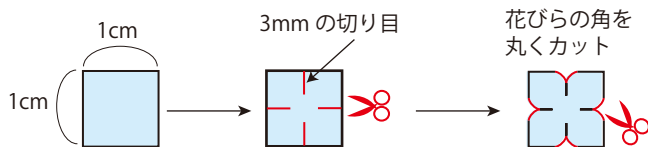
**接着剤**

- 58-434 クロバーボンド フェルト用・ミニ  
 (または 58-433 クロバーボンド フェルト用)



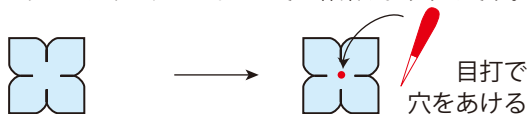
<https://clover.co.jp/products/58434> <https://clover.co.jp/products/58433>

① フェルトシートを 1cm 角にはさみでカットし、図のように各辺の真ん中に 3mm の切り目を入れて花びらの角を丸くカットします。(30 枚作ります)



② 目打で花の中心にペップの芯が通せる大きさ (1mm くらい) の穴をあけます。

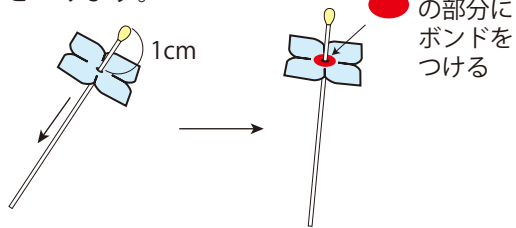
※作業中は目打の先で手を突かないように、ご注意ください  
 ※消しゴムやカッティングマットの上での作業がおすすめです。



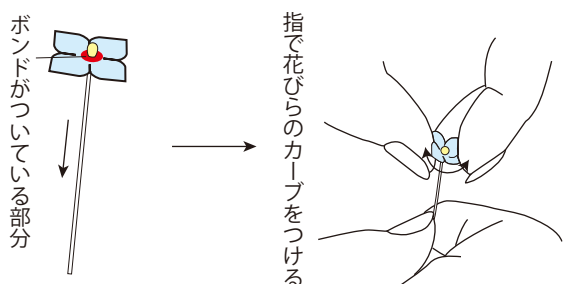
③ ペップを半分にカットします。半分を 1 つの花に使用します。



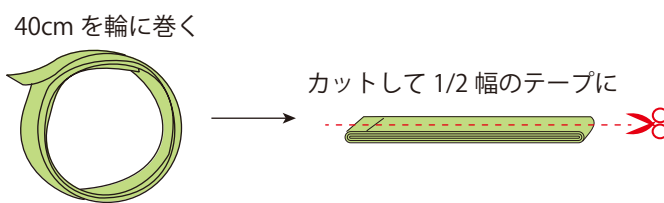
④ 花の中心の穴にペップの芯の先を通し、1cm くらい先端を残した状態でペップの周りのフェルトの部分にボンドをつけます。



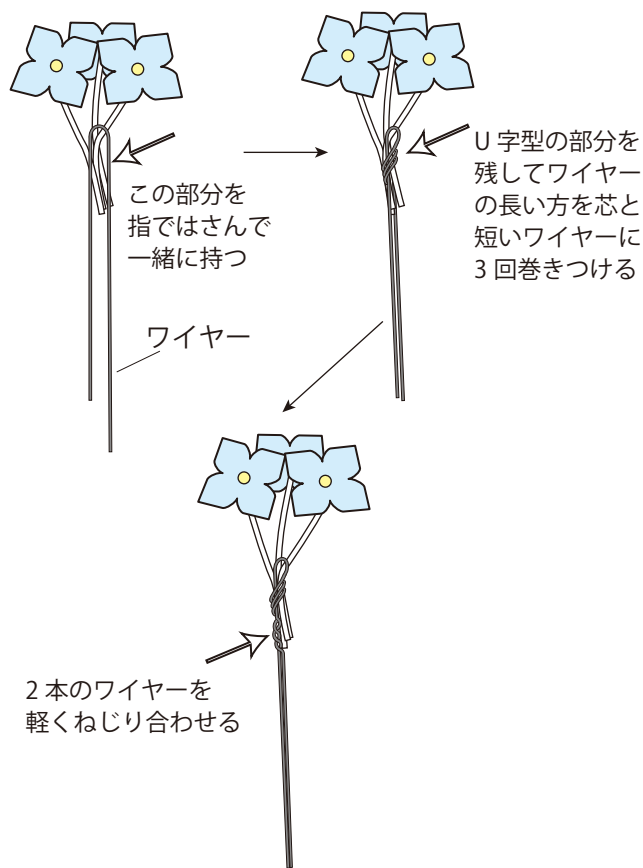
⑤ ペップの頭が花びらにつくまで芯を通します。ペップの軸を片方の指で持ち、もう片方の指で花びらを包んで少し持ち上げるようにして、花びらにカーブをつけます。カーブがついたら、そのまま置いて乾かします。ボンドでペップの頭が埋まっても、乾けば透明になり、きれいに仕上がります。



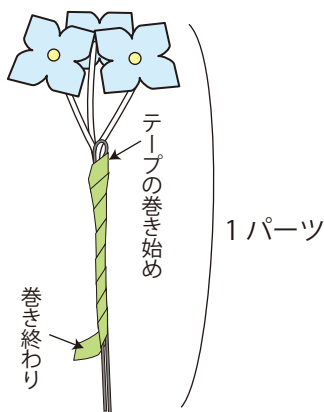
⑥ フラワーテープは 40cm にカットしたものを輪に巻き平らにしてから、1/2 の幅にカットして細いテープにします。(制作にはこの 1/2 幅のテープを使用します)



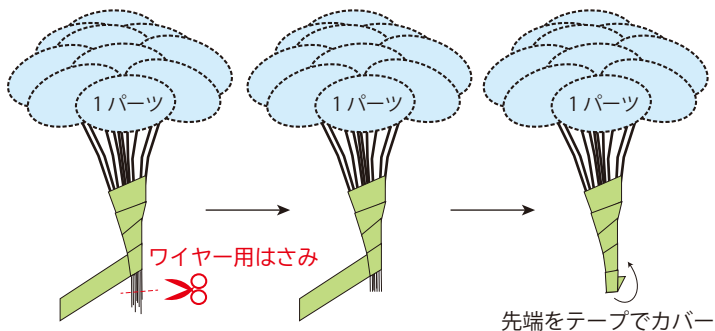
⑦ 3 つの花をワイヤーで巻いて一つにまとめます。ワイヤーは片側が少し長めになるような U 字型に曲げて、まとめた芯の下部に沿わせ、ワイヤーと花の芯 3 本を一緒に指ではさんで持ちます。ワイヤーの U 字型の部分を残し、ワイヤーの長い方を芯と短いワイヤーの周りに 3 回巻きつけ、ワイヤー 2 本を軽くねじり合わせます。



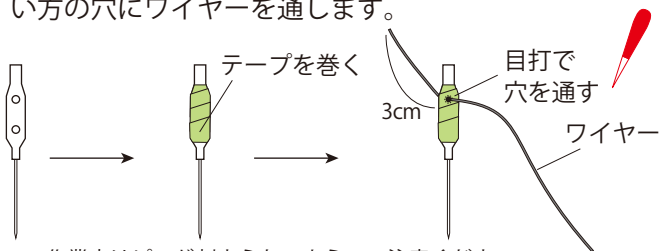
⑧ ⑥で1/2幅にしたフラワーテープを5cmの長さにカットし、テープを少し伸ばしながら、ワイヤーを巻きつけた部分を隠すように巻いてから、テープを少し重ねるようにして、伸ばしながら下に巻きおろします。



⑨ ⑦～⑧と同様にして花のパーツを10個つくります。アジサイの形になるように1つに束ねて整えます。1/2幅のフラワーテープを途中まで巻きおろし、下の方に出たワイヤーの先端を、まとまりのよいところでワイヤー用はさみでカットし、先端をフラワーテープで包んでカバーします。

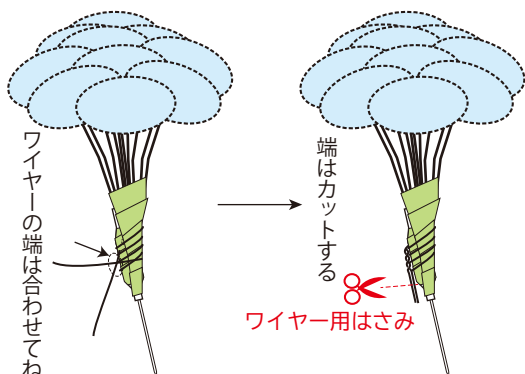


⑩ ブローチピンをはずした状態でブローチの台の部分(下図の部分)に1/2幅のフラワーテープを巻きます。ブローチの台の穴のうち、ピン受けに近い方の穴にワイヤーを通します。



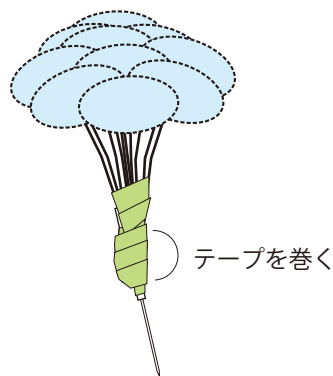
※作業中はピンが刺さらないよう、ご注意ください

⑪ ブローチピン(ピンをはずした状態)の上に、アジサイの軸を載せて、ブローチピンに通したワイヤーの長い方で軸とブローチを一緒に3回程度巻きます。ワイヤーは端をねじり合わせ、5mmほど残してワイヤー用はさみで残りをカットします。



※作業中はピンが刺さらないよう、ご注意ください

⑫ 巻きとめたワイヤー部分をカバーするため、1/2幅のフラワーテープを上から巻きます。



※作業中はピンが刺さらないよう、ご注意ください

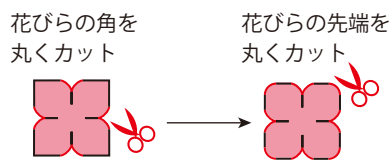
できあがり!



\*\*\* Arrange \*\*\*

花びらの形を少し変えた場合

①で各花びらの先端も丸くカットしたら、少し小さめのかわいいあじさいになります。



できあがりサイズ: 38×38×高さ 58mm

<フェルトの素材と接着のしやすさ、仕上がりについて>

※使用するフェルトの素材によって、接着のしやすさや、形、仕上がり異なります。水性形接着剤の場合は、水になじみやすい素材(ウール、レーヨンなど)の方が水になじみにくい素材(ポリエステル)よりも接着しやすいです。

※ウール、レーヨン …接着しやすい  
…接着でいろいろな形が作りやすい  
…ソフトな形の仕上がり

※ポリエステル …ウール、レーヨンのフェルトよりは接着しにくい  
(丸めたり折り曲げて接着する場合はウール、レーヨンのフェルトの方が接着しやすい)  
…フラットではっきりした形の仕上がり

クロバー株式会社